

農家の皆様「ミカンコミバエ」 防除にご協力をお願いします。

平成24年6月27日・28日に、石垣市7地点のトラップで、ミカンコミバエの成虫が誘殺されました。このため、県は関係機関と協力しながら発生の有無について調査を実施しています。

【成虫の見分け方】

防除の方法と被害果実を見つけた時の連絡先は裏面をご覧ください！！

ミカンコミバエ



背中の中の中央の黄色線



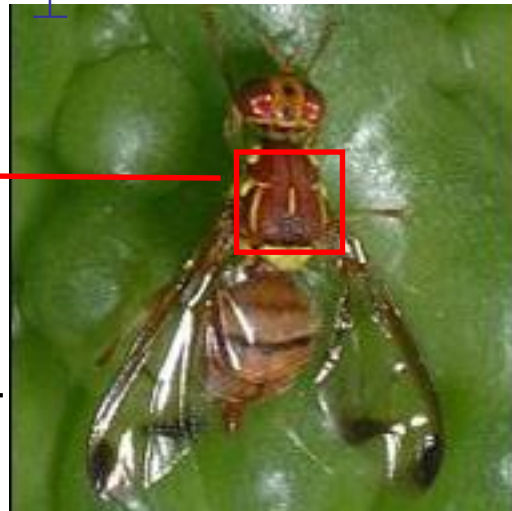
なし

有り

↓ ミカンコミバエ ↓ ウリミバエ

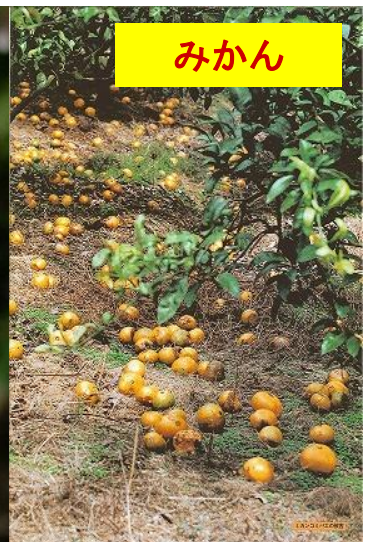
体長は両方とも7mm程度

ウリミバエ



再侵入防止対策のために現在も不妊虫を放しています。

【被害果実】



★卵からかえった幼虫（ウジ虫）が果実類（カンキツ・マンゴー・パイナップルなど）や果菜類（トマト・ピーマン等）を食害します！！

ミカンコミバエの防除対策

果実類・果菜類を栽培する場合は、下記の対策をお願いします。疑わしい果実がある場合は、果実をビニール袋に密封して、下記に連絡して下さい。

【施設栽培における対策】

○成虫の侵入を防ぐため、防虫ネット(1.6mm以下)を設置し、被覆ビニールやネットの破れは完全にふさぐ。

○出入口は二重カーテン等を設置し、出入り以外は必ず閉める。

○施設内の果実(マンゴー等)をさらに防虫袋にて包む



二重カーテン+留め具



ファスナー付きカーテン

【露地栽培における対策】

○防虫ネット(1.6mm以下)で覆うか、果実に袋がけをする。

連絡先 (沖縄県関係機関)

2012年06月

○病害虫防除技術センター八重山駐在：0980-82-4933

○八重山農林水産振興センター：0980-83-3043

防除対策

ナス科野菜を栽培する場合は、下記の対策をお願いします。疑わしい果実がある場合は、果実をビニール袋に密封して、関係機関に連絡してください。

【施設栽培における対策】

- ナスミバエの侵入を防ぐため、防虫ネット(1.6mm以下)を設置し、被覆ビニールやネットの破れは完全にふさぐ。
- 出入口は二重カーテン等を設置し、出入り以外は必ず閉める。
- 果実残渣等を廃棄する場合は、ビニール袋に入れ、1ヶ月程度密封して廃棄する等、適切に処分する。施設周辺に放置すると、そこが発生源になります。
- 施設周辺の雑草(テリミノイヌホオズキ、野良トマト等)は、適切に除去・処分する。野生寄主果実の種類は、果実調査の項を参考にしてください。

【露地栽培における対策】

- 防虫ネット(1.6mm以下)で覆うか、果実に袋がけをする。
- 圃場及び周辺の雑草(イヌホオズキ、野良トマト等)は、適切に除去・処分する。
- 栽培終了後の株は放置せずに抜き取り、すみやかに処分する。

侵入防止対策の例



二重カーテン+留め具



ファスナー付きカーテン

果実残渣処理の例



果実残渣等をビニール袋に入れて密閉。(1ヶ月程度)

ビニール袋の口をしっかりと閉める

野生寄主果実の例



野生寄主植物の例
(テリミノイヌホオズキ)

マンゴーにおける害虫の防除対策

【施設栽培における対策】

- 防虫ネット(1.6mm以下)を設置し、被覆ビニールやネットの破れは完全にふさぐ。
- 出入口は二重カーテン等を設置し、出入り以外は必ず閉める。
- 果実残渣等を廃棄する場合は、ビニール袋に入れ、1ヶ月程度密封して廃棄する等、適切に処分する。施設周辺に放置しないこと。
- 施設内の果実は果実袋で包む。

侵入防止対策の例



二重カーテン+留め具



ファスナー付きカーテン



ネット等の破れの補修

果実残渣処理の例



ビニール袋の口を
しっかり閉める

果実残渣等をビニール袋に入れて密閉。(1ヶ月程度)

連絡先 (沖縄県関係機関)

- 八重山農林水産振興センター農業改良普及課：0980-82-3497
- 病害虫防除技術センター八重山駐在：0980-82-4933

マンゴーにおける害虫の防除対策

【選果場・集荷場における対策】

- 選果場・集荷場には入口に防虫ネット(1.6mm以下)を設置し、害虫の侵入を防ぐ。
- 選果場・集荷場の入口は開けっ放しにしない。
- 果実残渣等を施設周辺に放置しない。
- 収穫果実は袋に入れたままか、防虫ネット等で覆って選果場まで運ぶ。

侵入防止対策の例



集荷場入口のネット設置



連絡先（沖縄県関係機関）

- 八重山農林水産振興センター農業改良普及課：0980-82-3497
- 病害虫防除技術センター八重山駐在：0980-82-4933